中2 歴史 近世 選ぶ（20問）　版P

なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　日づけ：＿＿＿＿＿＿＿

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) 武士と農民の身分の区別がはっきりしたことを（　　）という
ア 兵農分離　イ 絵踏　ウ 関ヶ原の戦い

(2) 市の税を免除し、座の特権をなくした政策を（　　）という
ア 楽市・楽座　イ 百姓一揆　ウ 鎖国

(3) 1492年に大西洋を横断して西インド諸島に着いたのは（　　）だ
ア コロンブス　イ 井原西鶴　ウ 外様大名

(4) 1549年に日本にキリスト教を伝えた宣教師は（　　）だ
ア 田沼意次　イ 松尾芭蕉　ウ フランシスコ・ザビエル

(5) イタリアから始まった、古代の文化を学び直す動きを（　　）という
ア 解体新書　イ 参勤交代　ウ ルネサンス

(6) 天下分け目の戦いのころから徳川家に従った大名を（　　）という
ア 譜代大名　イ 外様大名　ウ 親藩

(7) 島原・天草一揆が起きたのは（　　）である
ア 1637年　イ 1603年　ウ 1716年

(8) 1600年に徳川家康が石田三成らを破ったのが（　　）だ
ア 南蛮貿易　イ 関ヶ原の戦い　ウ 百姓一揆

(9) 東南アジア各地に日本人が移り住んでできた町を（　　）という
ア 日本町　イ 城下町　ウ 出島

(10) 将軍がかわるごとなどに朝鮮から送られた使節を（　　）という
ア 享保の改革　イ 浮世絵　ウ 朝鮮通信使

(11) 8代将軍が定めた裁判の基準となる法律を（　　）という
ア 公事方御定書　イ 関ヶ原の戦い　ウ 朱印船貿易

(12) 都市の人々が米を買い占めた商人の家をおそうのが（　　）だ
ア 打ちこわし　イ 兵農分離　ウ ルネサンス

(13) 19世紀半ばに天保の改革を行った老中は（　　）である
ア 豊臣秀吉　イ 水野忠邦　ウ バスコ・ダ・ガマ

(14) 生類憐みの令を出した5代将軍は（　　）である
ア 徳川綱吉　イ 本居宣長　ウ 伊能忠敬

(15) 株仲間をすすめ、商業の力を利用した老中は（　　）である
ア 葛飾北斎　イ 徳川家光　ウ 田沼意次

(16) 1825年に外国船を打ち払うよう命じたのが（　　）である
ア 異国船打払令　イ 楽市・楽座　ウ 浮世絵

(17) 19世紀前半に江戸の町人を中心に栄えた文化を（　　）という
ア 元禄文化　イ 化政文化　ウ 桃山文化

(18) 全国を歩いて測量し、正確な日本地図をつくったのは（　　）だ
ア 伊能忠敬　イ 徳川綱吉　ウ 松平定信

(19) 『古事記伝』を書いて国学を大成したのは（　　）である
ア コロンブス　イ マゼラン　ウ 本居宣長

(20) 町人や百姓の子どもが読み・書き・そろばんを学んだのが（　　）だ
ア 株仲間　イ 藩校　ウ 寺子屋